

Campus Life

No.166 2012.8



三島駅北口校舎



就職支援講座（内定者報告会）



ティーチング・インターンシップ（ニュージーランド）

Introduction

2 学部長挨拶

3 国際交流関連

6 学科だより

9 教員紹介

11 特集ページ

13 就職関連



学部長あいさつ 世界をつかむ

国際関係学部長
佐藤 三武朗

私は、「夢」という言葉が好きです。

夢があれば、未来が拓けます。

夢があれば、自分を生かします。

夢があれば、世界をつかむことが可能になります。

国際関係学部に入學する皆さんと話をしていると、無限の力を感じます。素晴らしい可能性を育て、皆さんと一緒に、日本の歴史や文化を世界に向かって発信したいと心から望んでいます。率先して海外に出かけ、持てる力を発揮して、世界の人々のために活躍できたらと祈っています。

昭和54年に、日本大学国際関係学部は、日本で最初の国際関係学部として、三島の地に産声を上げました。

政治、経済、民族、思想、習慣の違いから、世界には様々な対立が生まれ、貧困や紛争があります。私たちは人口問題、環境問題、食料危機に直面しています。

国際関係学部で専門知識を身につけ、語学力を武器にして、世界が抱える諸問題の解決に当たってみませんか。

本学部は、多くの奨学金を用意しています。新幹線通学者や下宿生、生活困窮者への支援があります。

自分を高め、世界をつかむのは、皆さん自身です。

一緒に、「夢」を追い求め、青春を彩ろうではありませんか。

日本大学国際関係学部中期留学

国際文化学科 4年 青木 拓也

私は、2011年9月から約半年間、インドのゴア州にあるゴア大学に留学させていただきました。私が留学したゴアは、インド南西部海岸沿いに位置する小さな州です。年間平均気温は約30度ととても暑いですが、留学期間中は乾季で雨もほとんど降らず湿気も少ないため、割と過ごしやすい気候でした。ゴア大学での授業はインドの公用語であるヒンディー語をはじめ、インドの文化、歴史、経済、哲学、社会問題などを英語で学びました。授業を通して英語力が向上したことはもちろん、インドという国を深く理解することができました。11月と1月には、北と南へそれぞれ10日間ほどのフィールドトリップがありました。このフィールドトリップでは、インドを代表する文化遺産を見学したり、実際に村でカレー作りなどの伝統文化を体験することができ、多様な文化や歴史的背景を持つインド特有の魅力を感じました。この20日間で目にしたもの一つ一つは驚きと感動に満ち溢れていて、まるで夢のような時間でした。

私はこの留学で、出会いの素晴らしさ、異文化を知ることの大切さ、今まで知らなかった世界を知ることによって生まれる興味や関心、そして、世界はひとつの和で繋がっていると実感することができました。私にとって、言語も文化も違う異国の地で半年間もの間、人々と共に生活し、学習できたことはかけがえのない思い出であり、財産です。これから先、世界がどのように変化していくかはわかりませんが、私があの時、あの場所で得た経験や思い出、現地ですでたかけがえのない友達との絆はこれから先ずっと変わることはありません。私は、インド留学で得た経験や思い出を胸に将来社会に役立つ人間になりたいと思います。

最後にこの留学を支えてくださった日本大学、ゴア大学、両親、仲間すべての皆様に感謝の気持ちを伝えたいです。本当にありがとうございました。



短期海外語学研修実施地域（対象：国際関係学部、短期大学部）

地 域	研修予定地	実 施 日
アメリカ	ストーニーブルック大学	平成24年 8 月 5 日(日)～平成24年 8 月27日(月)
アメリカ	テキサス・インターナショナル・エデュケーション・コンソーシアム(TIEC)	平成25年 2 月10日(日)～平成25年 3 月12日(火)(予定)
中国	北京大学 国際関係学院	平成24年 8 月 6 日(月)～平成24年 9 月 4 日(火)
ニュージーランド	ウェスタン・インスティテュート・オブ・テクノロジー・アット・タラナキ (WITT)	平成24年 8 月21日(火)～平成24年 9 月16日(日)

短期海外語学研修実施地域（対象：短期大学部）

地 域	研修予定地	実 施 日
アメリカ	ハワイ大学	平成24年 8 月 5 日(日)～平成24年 8 月22日(水)

[中期留学] (対象：国際関係学部)

国名	留学先	留学期間	募集時期 (予定)
アメリカ	セント・ノバート・カレッジ	平成25年 8 月～平成26年 3 月	平成24年11月～ 平成25年 4 月中旬
インド	ゴア大学	平成25年 9 月～平成26年 2 月	
中国	北京大学国際関係学院	平成25年 2 月～平成25年 7 月	平成24年10月～ 平成24年12月上旬

[派遣交換留学] (対象：国際関係学部)

国名	留学先	留学期間	募集時期（予定）
アメリカ	セント・ノバート・カレッジ	平成26年 1 月～平成26年12月	平成25年 4 月～ 平成26年 5 月中旬
アメリカ	ニューヨーク州立 ストーニーブルック大学		
アメリカ	モンタナ州立大学		
オーストラリア	マッコーリー大学	平成26年 2 月～平成26年12月	
ニュージーランド	W I T T		
台湾	静宜大学	平成26年 2 月～平成27年 1 月	
中国	同済大学	平成25年 9 月～平成26年 7 月	

[ジョイント・ディグリー・プログラム] (対象：国際関係学部)

国名	留学先	留学期間	募集時期 (予定)
アメリカ	ニューヨーク州立 ストーニーブルック大学	平成25年 8 月～平成27年 7 月	平成24年 9 月～ 平成24年12月上旬

[ティーチング・インターンシップ] (対象：国際関係学部)

派遣先	派遣期間	募集期間 (予定)
アメリカ、ニュージーランド、 オーストラリア	平成26年 2 月～ 平成26年 4 月上旬	平成25年 4 月～ 平成25年 5 月中旬

各プログラムの募集は学内掲示板でお知らせします。

各留学プログラムは、外務省の海外安全情報に基づき、国際紛争、テロ、災害、及び人為的、不慮不可抗力による事故等の発生により、渡航または現地での滞在に危険があると判断された時は、募集並びに派遣を中止または途中で帰国させる場合があります。

また、ティーチング・インターンシップ及び中期留学、派遣交換留学、ジョイント・ディグリー・プログラム等の学内プログラム留学に関する相談は、本館 1 階国際教育センターで対応しています。

短期海外研修については北口校舎 1 階学生課が対応窓口になっています。

海外ゼミナール（シンガポール）

豊川和治ゼミナール 国際ビジネス情報学科 4年 竹沢 華恵

私たち豊川ゼミナールは海外研修でシンガポールに行ってきました。

シンガポールは東京23区とほぼ同じ面積しかありませんが、今とても発展してきている国の一つです。小国のため食糧等をほぼ輸入しているシンガポールはアジアで1位2位を争うハブ港とされています。他にも、交通の便も非常に良く、高層ビルもたくさんあるので、日本にいるような感覚になり親近感を覚えました。

今回の研修では、現地の大学生の授業に私たちも参加する機会をいただきました。日本の学生は、椅子に座って授業を受けることが一般的ですが、シンガポールの学生はディスカッション形式の授業が主です。そのため、教室の机も円卓になっており、お互いに顔を見合せながら意見を言い合える環境が整っていました。

また、シンガポールは多民族国家であるため、国内にはいろんな言語が飛び交っていました。現地の大学でのディスカッションもそうですが、自分の考えを表に出すことの大切さ、そして表現するためには世界で通用する様々な言語を話せなくてはいけない、ということを改めて感じました。この研修は、今までの自分を見直しこれからの学生生活をより実りあるものにする良い経験になりました。



シンガポールの学生と一緒に



マーライオン前にて

平成24年度国際関係学部海外ゼミナール実施

引率教員	研修先（国名）	研修期間（予定）
岡本 博之 教授	アメリカ合衆国	平成24年 9月10日(月)～平成24年 9月18日(火)
神山 眞理 教授	韓国	平成24年 9月 9日(日)～平成24年 9月13日(木)
角田 哲康 教授	スペイン・オーストリア・チェコ	平成24年 8月29日(水)～平成24年 9月12日(水)
高橋 章 教授	アメリカ合衆国	平成24年 9月12日(水)～平成24年 9月19日(水)
西田 司 教授	アメリカ合衆国	平成24年度後期実施予定
福井 千鶴 教授	コロンビア・アメリカ合衆国	平成24年 8月24日(金)～平成24年 9月15日(土)
吉田 正紀 教授	インドネシア	平成25年 3月10日(日)～平成25年 3月15日(金)
寛 正治 准教授	タイ・マレーシア	平成24年 8月26日(日)～平成24年 9月 5日(水)
鄭 勛燮 准教授	韓国	平成24年 8月 6日(月)～平成24年 8月10日(金)
田中 拓郎 助教	オーストラリア	平成24年 9月 2日(日)～平成24年 9月 8日(土)

国際総合政策学科

国際総合政策学科は、開設後2年目に入り、新カリキュラムに基づいた新しい科目が次々と開講されています。1年次にはスタディ・スキルズで、少人数で調査・研究の方法、レポート・論文の書き方など勉学に必要な知識と技術を学び、後期には将来の進路を念頭に置き計画的に勉学を進めるキャリアデザインを学びました。2年次からは国際関係、国際ビジネス、国際協力の3つのコースに設けられた専門科目を学ぶことになります。国際関係コースでは国際法、地域統合、ジャーナリズム等、国際ビジネスコースでは企業論、情報メディアリテラシー、租税、財務、金融等、国際協力コースではNGO、開発経済、社会開発、環境問題等、それぞれ専門的な勉強に進み、実践力を培います。また、年数回開催する各界で活躍されている講師を招いた講演会への参加、3年次から始まる国内外でのゼミナール活動などの体験学習を通じて、広い視野に立った行動力のある人材育成を目指しています。



スタディ・スキルズ

国際教養学科

昨年度の新学科開設に続き、今年度から、北口校舎での授業が始まりました。国際教養学科は、「国際文化コース」と「コミュニケーションコース」の2コースを設置し、真の「国際教養人」の育成を目指します。さらに本学科では、世界の主要文化と日本文化に関する多角的な研究を通して、異文化への深い理解と国際的な広い視野を身につけるとともに、自文化と自分自身を世界に発信することのできるコミュニケーション能力を培います。

まず1・2年次に、英語をはじめとした主要言語を集中的に学習。さらに「国際文化コース」では、芸術・思想・歴史・宗教・伝統文化などを学際的に学び、また「コミュニケーションコース」では、コミュニケーションツールとしての言語だけでなく、実践的なフィールドワークの方法を習得します。

本年度は、日本の伝統文化への理解を深めるため、7月に学外研修として新橋演舞場において歌舞伎鑑賞会を実施しました。また後期には、各界で活躍されている方々を講師として招聘し、学術講演会を開催する予定です。さらに本年度も、国際教養学科に所属するスタッフによる、アメリカ合衆国、スペイン・オーストリア・チェコ、オーストラリア、韓国など、世界の多様な文化を体験する海外ゼミナールを計画しています。



学外研修（歌舞伎鑑賞会）

国際関係学科

国際関係学科の教育目標は、国際社会と地域社会を理解する幅広い視野を備え、多様化・複雑化する世界情勢に対応しうる人材を育成することです。日本および世界主要国の社会的情勢をはじめ、政治・法制度・経済協力関係に至るまで、さまざまな分野にわたって学生は勉学に取り組んでいます。6月には、「スペイン大使館経済商務部—スペインと日本をビジネスでつなぐ仕事」と題して、今年度1回目となる学術講演会を実施しました。在京スペイン大使館の文化産業部門担当者を講師に迎え、国際実務の現場について興味深い講演をいただきました。各ゼミナールの活動も活発です。昨年度は、角田ゼミがスペイン・オランダ、鄭ゼミが韓国、呉ゼミが中国にて海外ゼミナールを実施しました。今年度も、韓国、スペイン・オーストリア・チェコへの海外ゼミナールを予定しています。

昨年度卒業生は、金融、メーカー、販売業などの企業、さらには公務員としても大勢が活躍中です。



学術講演会

国際文化学科

今日、自らの伝統文化に目を向けつつ、異なる文化を正しく理解し、互いの文化的相違を尊重しあう共生の精神が求められています。国際文化学科では、世界の主要地域と日本の文化に関する多角的な研究を通して、国際的な広い視野を身につけた文化交流のエキスパートを育成します。

本学科には、アメリカ文化コース、ヨーロッパ文化コース(ドイツ・フランス)、中国文化コース、さらに日本文化コースの4コースが設置されています。1・2年次に、主要地域の言語を集中的に習得し、さらに、各地域の芸術・思想・歴史・宗教・伝統文化などを学際的に学びます。

本年度は、すでに学術講演会と芸術鑑賞会、学外研修などを実施。学術講演会では東南アジア社会の異文化理解に関するお話を伺い、芸術鑑賞会では、津軽三味線の奏者による、日本の伝統的三味線の実演奏とその歴史について触れました。学外研修は、日本文化の体験を目的とした、能・狂言鑑賞会を実施しました。さらに第2回目の学外研修では、最大のロングラン記録をもつ『ライオンキング』を鑑賞する計画をしています。



学術講演会

国際交流学科

国際交流学科では、日本と国際社会を結ぶ架け橋となり、国際協力や文化交流の実務に積極的に携わる情報発信型の人材を育成することを目標にしています。そのために、1年次に国際社会研究の導入部分を修め、2年次には幅広い視点から国際交流の実態と課題を考察するよう指導を行っています。また3年次からは、学生が国際交流研究をテーマに、多角的な側面から考察を深めます。そして4年次には、2・3年次でゼミナールを拠点として行ってきたこれまでの研究の集大成として、卒業論文などの成果が、例年通りに大いに期待されます。国際交流学科では、このような通常の学習や研究とならんで、学内・学外での研修を行っています。6月には東京の新橋演舞場で歌舞伎鑑賞を行いました。10月に国連デー・パネルディスカッションを、11月はEnglish Tourを実施する予定です。これらの行事によって、普段得られないような学習・研究上の成果が表れることが期待されます。



学外研修 (歌舞伎鑑賞会)

国際ビジネス情報学科

国際ビジネス情報学科では、国境を越えた企業活動の広がりを多角的に捉え、国際社会の向かう方向に即した教育に力を入れています。「国際経済学」、「国際金融論」などの授業を通じた基礎的な知識の習得、情報処理能力など社会で活動するための基本的スキルの習得、さらに企業インターンシップ等の実践的なカリキュラムにより社会で即戦力となる力を身につけ、将来の国際ビジネスを創造する能力と実行力の育成につなげていくことを目指しています。企業インターンシップでは、企業で一定期間実務に従事し、社会の様々な場面で活動している企業の仕事を実際に体験し学ぶもので、24年度も50名以上の学生が実習を行う予定です。

また、ゼミナール等において国内、海外での研鑽の機会も豊富に用意されており、社会に出て世界を舞台として活躍できる人材を育成しています。卒業生は、金融機関、商社、メーカーなどの企業や公務員として活躍しています。



企業実習報告会

商経学科

商経学科は、グローバルな時代の中で大きく変貌している産業界を目指して、社会人として必要な国際性豊かな教養と時代のニーズに適応した最新の専門知識を身につけるため、新年度よりビジネス教養学科として再スタートします。ビジネス分野で活躍する社会人にふさわしい社会常識と基礎知識を学ぶ共通基礎科目、ビジネス分野で必要とされる職種を学ぶ職種コース科目及び社会に出て従事する業種の専門知識を学ぶ業種専攻科目の三階層になっています。

現代社会で活躍するために必要な商学と経済学の専門科目、そして情報処理科目とネイティブ教員中心の留学も視野に入れた英語教育に加え、職業人育成を目的とした2年間のキャリア教育を展開。4年制大学への編入学をめざす学生には、入学後から個性や適性に合わせたきめ細やかなサポートを実施し、英語講座や論文講座、模擬面接、英会話講座をはじめ、多彩なプログラムを実施。商経学科独自の編入学ガイダンスのほか、ゼミナールでも個別に指導を行っています。

また資格取得支援として、実用英語技能検定やTOEIC®、TOEFL®、日商PC検定や日商簿記検定をはじめ、就職後や編入学後に大いに役立つ多数の資格取得もサポートしています。



学術講演会

食物栄養学科

・1年生学生生活サポート研修・学外研修

食物栄養学科では、新入生の授業履修や学生生活がスムーズにスタートできるようにサポート研修と学外研修を例年行っています。本年度は、6月2日(土)に、午前中はヤクルト富士裾野工場を訪問し、乳酸菌を利用した健康食品の製造過程や衛生管理、さらに微生物と人の健康とのかかわりについて学びました。その後、御殿場市の東山荘（YMCA）に移動し、昼食に自慢の御殿場カレーをいただいた後、グループに分かれ2年生と専攻科生がリーダーとなり、学生生活や勉強について意見交換が行われ、最後にグループ討議の内容について発表を行いました。クラスを超えて学生間のつながりもでき、有意義な研修になりました。

・2年生学外研修

5月26日(土)2年生を対象とした学外研修が行われました。「食に関する専門的知識を深めるための研修」と位置づけ、伊豆三津シーパラダイスのホールにて沼津市の内浦漁業協同久保田組合長から水産資源の豊富な駿河湾の漁業や魚の養殖について説明を受けた後、船で実際に養殖生け簀に行き、マダイやクロダイ、イサキが養殖されている様子を見学しました。その後、伊豆三津シーパラダイスに飼育展示されている駿河湾産魚介類の生態や特徴、さらに水族館の果たす役割などについて飼育担当者から説明を聞きながら展示されている水槽一つ一つの魚介類を見学しました。身近な駿河湾の魚介類が地域の食生活に活用されていることなど新たな知識を得ることができました。その後、内浦漁協特製の「駿河湾のおさかなランチ」をバイキング方式でいただきました。出来立ての「ひもの」や地魚のさつま揚げなど海の幸を満喫しました。なお、今年度から、卒論に当たる「卒業研究」各ゼミの人数があまり偏らないように10名に人数制限し募集したところ、6ゼミが入室者10名、他のゼミも2名から6名とすべてのゼミに入室者があり、過去最高の76名が「卒業研究」に取り組むことになりました。



学外研修（ヤクルト工場見学）



学外研修（伊豆三津シーパラダイス見学）

専攻科食物栄養専攻

専攻科食物栄養専攻は、日本大学短期大学部食物栄養学科の卒業生や、その他の栄養士養成施設として認可を受けた2年生以上の短大や専修学校などの卒業生が進学できる、大学でいう3・4年生に当たる学年の教育機関です。本専攻科では2年間、食と栄養に関する専門分野の講義や実習を学習する事により、4年制大学卒業と同等の学士を取得でき、大学院への進学もできます。管理栄養士国家試験受験に必要な年数に加算でき、卒業後1年間の実務後に受験ができます。専攻科の学生は、全員ゼミに所属し、自分の研究テーマについて2年間研究を行い、論文を作成し、大学評価・学位授与機構より学士（栄養学）を取得する事ができます。研究した成果は、毎年行われる静岡県中・東部の大学の研究発表の場となっている、富士山麓アカデミック＆サイエンスフェア（A&S2012）に、エントリーし、全員がポスター発表を行っています。昨年のA&S2011では、3人の学生が優秀賞を頂きました。また、毎年夏休みにはハワイ大学との連携による、約20日間の海外語学研修が実施されます。各ゼミ活動もとても活発で、地域との連携も様々行われていますので、学生は沢山の経験を積み、実り多い学生生活を送っています。



解剖生理学特別実験（毛細血管の観察）

新任教員紹介



国際関係学部 国際教養学科

井上 健 教授

学部でアメリカ文学を、大学院で比較文学比較文化を専攻し、すぐ関西の私学に着任して、その後、神戸大、京都大、東京工業大、東京大で計31年、教壇に立ちました。大学とは、学問の初歩を学ぶとともに、自ら課題を設定して、それをいかに調べ、いかに自分の頭で考え、いかにまとめ、発表していくかを体得していく場です。出発点は同じでも、心構え次第で、4年後はまったく違ってきます。学びつつ考えるという姿勢を大切にしてください。



国際関係学部 国際総合政策学科

小池政就 准教授

国際総合政策学科で外交・安全保障・エネルギー分野を担当しています。日本の総合安全保障の確立をライフワークとしていますので、従来の安全保障から経済外交、エネルギー・環境、食料と幅広い分野に取り組んでいます。これまでは商社マンとして、また米英中の研究者として、そして国会での政策スタッフとしても活動し視野を広げてきました。若者が内向き志向になったと言われる中、日大の皆さんにまず国際関係への関心を深めて貰えるよう頑張ります。



国際関係学部 国際総合政策学科

杉本宏昭 准教授

この4月に着任し、英語教育を担当しています。近年ではグローバル化に伴い英語の必要性はますます高まっています。同時に幅広い教養を身につけ、様々な事柄を分析し、組み合わせ、創造的かつ独創的に思考する力が求められるようになりました。皆さんには大学4年間でしっかりと専門科目を学んでいただき、また英語を自分の「武器」として、世界へ羽ばたき貢献してもらいたいと思います。

新任教員紹介



国際関係学部 国際総合政策学科

熊木秀行 助教

4月から英語を担当しています。みなさんは英語に対してどのような印象を持っていますか。「いつまでたっても話せるようにならない」などと感じてはいませんか。語学力は筋力のようなものです。今ある筋力を維持するだけでも大変なのに、筋力をさらにつけようと思ったら、気合を入れて取り組まなければなりません。『英語は話せて当たり前』の時代がもうそこまで来ています。是非、語学力という筋力を鍛えていきましょう！



短期大学部 商経学科

渕野辰雄 教授

この4月に着任しました。スポーツ科学と健康等の授業を担当しています。「未見の我」という言葉があります。「未だ見ていない自分」という意味です。

皆さん一人一人には、自分自身気づいていない優れた個性・能力があり、それは鍛えることにより大いに伸びる可能性が秘められています。学生生活は、この「未見の我」を発見する旅です。学業や社会活動などに積極的に取り組む中で、「未だ見ていない自分」・「未見の我」を知り、その優れた能力を開花して欲しいと期待しております。私も、君たちのその持てる力を十分発揮できるよう、全力で応援します。よろしくお願い致します。



短期大学部 食物栄養学科

篠原啓子 准教授

この4月から短期大学部食物栄養学科で栄養教育論関連の授業を担当しています。静岡済生会総合病院での21年間の勤務の後、保健センターでの保健指導や地域や学校での栄養教育などさまざまな職域で栄養教育に携わってきました。現在も研究日に診療所で糖尿病患者への栄養指導を行っています。授業ではこれまでの経験を基に実践的な内容を伝えることを心掛けています。卒業後も現場で困ったことがあれば同じ栄養士としてお答えできると思います。気軽に訪ねて来てください。

三島駅北口校舎完成！

平成24年3月に三島駅北口校舎が完成しました。

三島駅北口校舎は鉄骨造地上8階建、建築延面積14991.16㎡の校舎でJR三島駅北口から徒歩1分の場所にあります。

1階には講演会を開催できる420名収容可能な大教室（国際関係学部山田顕義ホール）、学生生活全般をサポートする学生課及び進学相談・学校見学等受験生の様々なニーズに対応する入試係の事務室があります。また、1階のテナントには書店、カフェ、コンビニエンスストアが入っています。

2階には個別相談や関連図書の貸し出し等を通して就職活動をサポートする就職指導課があります。2階から6階にはゼミ室や情報処理室など授業の形態に合わせた講義室が42室あります。

7階の学生食堂は382席あり、富士山を眺望しながら昼食を摂ることもできます。

三島駅北口校舎は機能性、利便性及び耐震性を重視し快適な教育環境だけでなく、地球環境への配慮もしています。



大教室（国際関係学部山田顕義ホール）

富岡丈朗ゼミナール

私たち日大国際富岡ゼミナールは、2012年5月30日から7日間、新宿高島屋で行われた第5回「大学は美味しい!!!」フェアに参加し、水揚げ量日本一の沼津の鯖を使った「みなと沼津の山海人らーめん」と静岡県産野菜を使った「野菜のシフォンケーキ」を出展し、先輩たちが開発した商品を通して、日大そして私たちの活動について、静岡県の魅力について伝える事が出来ました。

また、ゼミナールでは、こうした活動から得た資金を利用して、海外での国際協力活動も進めており、昨年の夏は6年間続いたカンボジアで「小学校給水塔建設」プロジェクトの評価を実施し、今年は、新たにフィリピンの貧困層支援のプロジェクト形成調査に向かう事になっています。

これからもゼミナールでは、国内での「地域振興」、「国際交流」、海外での「国際協力」をバランス良く学び、実践での国際感覚を身につける努力を続けて行きます。



大学は美味しいフェア（新宿高島屋）



2011年夏 給水塔の評価調査を終えて
カンボジア・シェリムアップ(コスロック小学校)にて

日・EUフレンドシップウィーク2012

EU情報センターを設置している国際機関資料室では、日本とEUの交流を目的とするイベント「日・EUフレンドシップウィーク」を毎年開催しています。

今年は、5月9日(水)から5月31日(木)まで、「イギリス展～ロンドン五輪を記念して～」というテーマで展示会を開催しました。

英国政府観光庁より送付していただいたポスターやイギリスの美しい田園風景等を写真展示、また、イギリスの歴史や文化等をまとめたものを資料と共に紹介しました。

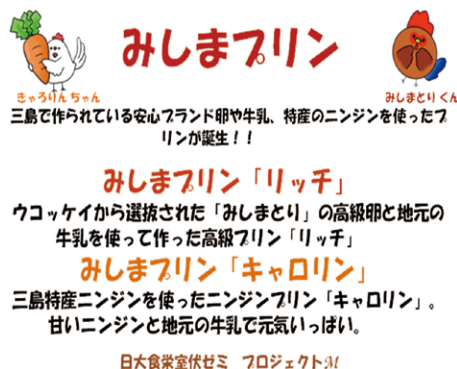
その他、EUグッズがもらえるクイズや紅茶の試飲会などで、来場者にイギリスに触れていただく良い機会になりました。



日・EUフレンドシップウィーク

日大食栄室伏ゼミプロジェクトM「地域振興を目指して」

食物栄養学科・専攻科の室伏ゼミに所属する学生が組織する「プロジェクトM」は、「食と健康・生活環境の向上」を目的として、静岡県東部を中心に8市1町の企業・団体・行政等と連携して様々な企画に取り組んでいます。商品開発では、すでに和菓子・洋菓子等様々な商品の開発を行ってきました。緑茶「富士姫」は3年にわたって世界緑茶コンテストで金賞をいただきました。また、陶器や木彫刻など、資源の再利用や、農地を借りて農業にも取り組み、日大食栄みしまコロッケや日大たくあん、日大キムチ、さらに栽培した黒米を活用した商品も好評をいただいています。平成24年度は、新たな取り組みとして、三島市を代表するお土産の考案を目指して、三島のうなぎクッキー「三島うなぎ」(三島で有名なうなぎの骨を活用してカルシウム補給に)と「みしまプリン」としてブランド鶏(みしまとり)の高級卵を使用したみしまプリン「リッチ」そして、三島特産のニンジンを使用したみしまプリン「キャロリン」を開発し、2012三島フードフェスティバルでデビューすることができました。これから、三島市内でこれらの商品が広く知られることを願っています。すべての製品には「日大食栄室伏ゼミMブランド」(ロゴ)が表示されています。すでに栄養士、製菓衛生師の資格を持つゼミ生とそのたまご達の活躍を期待しています。



年間行事予定 (平成24年8月～平成25年3月)

平成24年

- 8月5日(日) 夏季休暇開始
- 8月19日(日) オープンキャンパス
- 8月30日(木) 追再試時間割発表、追再試手続
- 8月31日(金) 追再試手続
- 9月5日(水)・6日(木) 追再試験
- 9月19日(水) 夏季休暇終了
- 9月20日(木) 後期授業開始
- 9月22日(土) 秋分の日(土曜授業)
- 9月28日(金) 授業料振込期限
- 10月4日(木) 日本大学創立記念日(臨時休校)
- 11月1日(木) 富桜祭準備(休講)
- 11月2日(金)～11月4日(日) 富桜祭(休講)
- 11月17日(土) 短期大学部ミニオープンキャンパス
- 12月24日(月) 振替休日(月曜授業)
- 12月25日(火) 年内授業終了

12月26日(水) 補講日

12月27日(木) 冬季休暇開始

平成25年

- 1月9日(水) 冬季休暇終了
- 1月10日(木) 授業開始
- 1月16日(水)～1月18日(金) 卒業論文提出期間
- 1月19日(土)・20日(日) 大学入試センター試験
- 1月26日(土) 後期授業終了
- 短期大学部ミニオープンキャンパス
- 1月28日(月)～2月2日(土) 定期試験
- 2月15日(金) 追再試手続
- 2月16日(土) 追再試手続
- 2月20日(水)～2月22日(金) 追再試験
- 3月8日(金) 卒業決定者発表
- 3月25日(月) 卒業式、学位記等伝達式

未来を切り開き、夢を実現するために充実した指導やサポートがあれば、より力強く進んでいくことができるでしょう。

国際関係学部・短期大学部（三島校舎）では、自分がやりたい仕事や適職を発見するための検査、ガイダンスや手引き書を用意するなど、段階的な就職支援を1年次から実施。学生一人一人の将来設計をサポートします。

4月(1・2・3年生対象)短大・1年生(専攻科)
就職ガイダンス

「就職ってなんだろう?」「就職活動はどうすれば?」など基本的な疑問にも答えます。就職活動の“はじめの一歩”のためのガイダンスです。



SPI試験対策講座

6月・11月・12月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
企業の筆記試験対策講座
(一般常識テスト、適性検査、SPI試験等)

企業が筆記試験を行う目的は2つあります。次の選考に進む人数の絞り込みと基礎的な学力や職業適性を客観的に知るためです。筆記試験に合格しなければ、次のステップの面接の機会すら失ってしまいます。学内での模擬試験を受講し、自分の不得意分野を把握して、それに向けての問題を解く力が身につく指導を行っています。

6月～2月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
就職内定者アドバイザー

就職活動を終了した学生による就職アドバイザー制度を設けています。常時就職指導課を拠点に、在校生への就職支援体制を整えています。

7月・11月(3年生対象)短大・1年生
内定者報告会

就職内定者から、就職活動における基本的な活動・研究方法など、就職活動を終えたばかりのフレッシュな実体験・アドバイスを、これから就職活動を行う在校生に伝えます。



就職総合ガイダンス

10月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
文章力強化講座

①自己PR編
②学生時代編
③志望動機編
ビジネスフィールドでの「伝わりやすい文章構成」と新卒の採用活動で評価する側が「何を知りたいと思っているか」を理解することで、文章表現が豊かになる講座です。

8月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
日本大学就職合宿

夏休みを利用し、2泊3日で実施します。さまざまな業界の人事担当者による本番さながらの模擬面接や、履歴書講座、内定アドバイザーの報告会など、さまざまなプログラムを実施します。

11月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
学内合同業界研究会

本学部生・短期大学部生のために5日間で約100社もの企業が集結し、ブース形式で業界説明を行います。授業の空き時間等を利用して、積極的に参加しましょう。

11月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
女子学生メイク・マナー講座
業界研究セミナー
仕事研究セミナー

8月・12月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
模擬面接・グループディスカッション講座

本格的な模擬面接とグループディスカッションを体験し、講師から直接アドバイスを受けるまたとないチャンス! 実体験することで確実に身につきます。

12月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
公開模擬面接

企業の人事担当者が本番同様の面接を行います。見学することにより面接時の注意点を学びます。

10月(2年生対象)
低学年キャリアデザイン講座

学生生活とキャリア、自分を知る、社会を知る、社会が求める能力を理解し、学びのための具体的目標を設定させる講座です。

2月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
日本大学合同
企業研究会・就職セミナー

日本大学の全ての学生を対象とした東京国際フォーラムでの大イベントです。本学学生だけを対象とした合同企業説明会であり、積極的に採用したい企業が約200社集結します。

10月(3年生対象)短大・1年生(専攻科)
就活基本準備セミナー

①自己PRの考え方と自己分析
②志望動機の考え方
③人事の視点で考える
志望動機や自己PRはどんなに完成されていてもそれが「その企業が望む人物像」とかけ離れては全く意味がありません。自己分析をより深め会社と仕事のミスマッチを防ぐ講座です。



航空業界セミナー



国際関係学科4年
三木 大輔
内定先
日本通運株式会社

就活は苦しいものではなく、楽しむもの！

就職活動を振り返ってみると、とても充実していて有意義な時間であったと感じます。

まず私は、説明会などでは、「常に何か一つでもいいから得て帰ろう！」と心に決めていました。その思いを常に抱いていることで、積極的に人事の方々とお話をさせていただくことができました。実際にお話を伺うことで、その企業の新たな一面が見えるきっかけや、また逆に自分に不向きだなと感じることもあるなど、徐々に行きたい業界・企業へと絞れていったように感じます。そして、それが将来、自分がどうなりたいかという夢の形成に繋がり、自分の軸となりました。

そのおかげで、実際に面接に臨む時も形式的な出来上がった返答ではなく、他人とは違う“その企業へ込める思い”や“どうしてその企業でなくてはいけないのか”など一貫性のあるブレのない返答をする事ができました。この一貫性のある内容が、内定を頂けた理由の一つではないかと思っています。

近年は、就職超氷河期などと言われることもあり、不安を抱いている人も多いかもしれません。しかし、重要なのは楽しむこと！！社会勉強の一環として、自分を見つめ直す好機として就活を楽しむことが内定を取る鍵であると思います！！



国際文化学科4年
松永 真季
内定先
株式会社文芸社

就職活動の場へ積極的に足を運ぼう！

私は、10月に行われたインターンシップに参加した事をきっかけに、就職活動をスタートさせました。というのも、このインターンシップを通して初めて他大学の学生と接し、自分との差（就職活動に対する熱意や能力等）に気付かされ、少し焦りを感じたからです。そして私は、エントリーが始まる12月までに少しでもこの差を埋めようと、業界研究や企業研究、筆記試験対策等に力を入れ、良いスタートがきれるよう事前準備をしっかりと行いました。もしこのようにインターンシップに参加していなかったら、この差に気付かず不利な立場のまま12月を迎えていたかもしれません。

この事は一例に過ぎませんが、やはり就職活動において、様々な場（就職支援セミナーや合同説明会、企業等）に積極的に足を運んでみる事がすごく大切だと思います。そのようにして、実際に自分の目で確かめて得た情報というのは、ネットを通して得た情報より何十倍もの価値があります。就職活動を有利に進めるため、まずは積極的に就職活動の場に足を運び、情報収集を行う事をお勧めします。頑張ってください！



国際交流学科4年
島田 宗矢
内定先
東海旅客鉄道株式会社

充実した大学生活が就活のカギになる！

私は就職活動において一番大切だと感じたことは、「就職活動から頑張るのではなく、頑張ってきたことを自分らしくアピールすること」でした。就職活動の時期になってから頑張ろうとしても、いきなり頑張ることをするのは難しく、頑張ろうとする気持ちだけで疲れてしまうと思います。そのため、普段から努力をし、頑張ることを体に慣らしておくことで就職活動もスムーズに進めることができると思います。また、学生時代を頑張って過ごすことで、エントリーシートや面接でのネタも尽きることがありませんでした。学生時代の頑張りは、どんなことでも武器になると思います。しかし、強い武器を持っていても使い方を間違えては、勝てません。そこで大切になるのが、「自己分析」です。同じ武器を持っていても、人それぞれで使い方も威力も変わってきます。そのため、自分というものをよく見つめなおしてください。そうすることで、思いもしなかった自分の強さや特徴に出逢えると思います。自分を見つけることができた時に、たくさんある企業から自分に適した企業を見つけ出せるはずです。そうしたら、武器を手にして企業に勝負を挑みに行ってください。それでは、今、この瞬間から頑張ることを始めてみてください。



国際ビジネス情報学科4年
横山 有似
内定先
JAバンク新潟県信連

『やるか、やらないか。』

私は就職活動において、以下の3点を大切にしてきました。

1点目は、【目的意識を持って取り組み、行動し続けること】です。待っていても、何も始まりません。待っていても、有益な情報は得られません。ならば、自ら行動を起こしましょう！“行動 → 振り返り・改善 → 行動”を繰り返すことが、目標達成・なりたい自分への一番の近道です。“努力できないのなら、結果は求めるな”です。失敗を恐れずに行動を、挑戦を、そして成長する機会を止めないでください。

2点目は、【自分の考えを持ち、伝えること】です。あらゆる情報をキャッチするために、アンテナを張ることはもちろん大切です。しかしそれだけではなく、大量に得た情報を処理し、そこから自分なりの答えを導き出すことで、初めて“自分の考え”となるのです。

そして3点目は、【とびっきりの笑顔と新たな人脈づくり】です。周囲への感謝の気持ちを忘れずに、常に笑顔で接してください。笑顔の先には、自然と自分にとってプラスの情報・出来事が待っているものです。

自分にできることを、自分の手持ちのもので、今いる場所から始めてください。初めから大きなステップは必要ありません。一歩ずつコツコツと取り組みましょう！



商経学科2年
佐野 彩花
内定先
あいり伊豆農業協同組合

就職活動の反省

私はこの度、JAに内定することができましたが、これは私一人の力では到底成し遂げられなかったと思います。1年生のときには企業実習にも参加し、それなりにやる気を持てていましたが、途中、中絶みの時期を迎えてしまい大学主催のセミナーや各種説明会にも出席しない時期が続きました。そのため、就職活動を行う上でとても苦労することになってしまいました。早くからしっかりと準備し、対策をしておけばよかったと深く反省しています。また、就職活動を通して感じたことは、面接担当者の方々の洞察力の高さとそれに比べての私の意識の低さでした。これからは社会人になるにあたって世の中の動向にもっと目を配り、大人として政治や経済の分野にも深い関心を示していこうと新たに決意しました。



食物栄養学科2年
脇田 香織
進学先
短期大学部専攻科食物栄養専攻

専攻科へ進学しようと思ったきっかけは、2年間の短大の勉強だけでなく、より深く栄養について学んでみたいと思ったことと、専攻科に進学することで短大卒業より管理栄養士の資格が取りやすいと考えたからです。

短大1年の頃は、専攻科試験では1年生の学習内容から出ると聞いていたので、日頃の授業をしっかりと聞き、レポートをしっかりとやることを心がけました。本格的な試験勉強は2年になってから始めました。教科書をまとめたり、1年の時のノートを見て勉強し、そして主に先輩から教えてもらった過去問題を重点的に繰り返しやりました。

試験勉強することで、1年の学習内容の復習になると共に、管理栄養士の資格取得のための知識として身に付きます。1年の頃から授業をしっかりと聞き、少しずつでもいいので勉強していくことをおすすめします。



専攻科食物栄養専攻2年
江打 真衣
内定先
医療法人財団 百葉の会

私が就職活動を具体的に始めたのは専攻科2年生に入ってからでした。周りの皆が次々に就職活動を始め、私も就職活動を始めなくては！と焦りもあり、6月に国際関係学部北口校舎で行われた説明会に参加しました。この説明会に参加し、それまで就職活動について理解が十分でないことわかりました。しかし、直接企業担当者の説明を聞き、今まであまり考えなかった「自分が働く」というイメージが浮かび上がり、同時に「栄養士として働きたい」という意欲が湧いてきました。志望企業の施設見学会にも足を運びました。私が志望をしたのは老人福祉施設です。実際に見学したことにより、企業の雰囲気を感じることができ、何よりもお客様の笑顔を見て「私もここで栄養士としてお客様を笑顔にしたい」と思いました。この時に感じた気持ちを忘れずに、試験勉強を頑張り、採用試験の際にも自分の気持ちを伝えることができました。今まで自分が頑張ってきた事を、実際に現場で活かせることに、今とても楽しみに感じています。

国際関係学部

建設業

大和ハウス工業(株)
住友林業(株)
㈱木下工務店
エス・バイ・エル(株)
㈱一条工務店
㈱ミサワホーム静岡
タマホーム(株)

製造業

㈱日立製作所
アイリスオーヤマ(株)
大正製薬(株)
TOTO(株)
㈱シベール
㈱マルト神戸屋
㈱ファミリーストカンパニー
中部大王製紙パッケージ(株)
(株) プリントパック
アンファー(株)
三〇産業(株)
アボットジャパン(株)
㈱タンケンシーラーコーワ
油研工業(株)
蛇の目ミシン工業(株)
THKインテックス(株)
㈱マキタ沼津
三菱電機FA産業機器(株)
東芝テック(株)
東京コスモス電機(株)
不二電子工業(株)
フタバ産業(株)
ミヤコ自動車工業(株)
スズキ(株)
㈱スミハツ
㈱イー・アンド・ディ
㈱アシックス

電気・ガス・熱供給・水道業

静岡瓦斯(株)

情報通信業

ソフトバンクグループ通信3社
㈱USEN
ディップ(株)
㈱サイバーコネクション
㈱オフィス24
㈱信興テクノミスト
SSBソリューション(株)
エヌ・ティ・ティ・システム開発(株)
ニフティ(株)
㈱ワークスアプリケーションズ
オリックス・システム(株)

運輸業

東日本旅客鉄道(株)
東海旅客鉄道(株)
西日本旅客鉄道(株)
西日本鉄道(株)
静岡鉄道(株)
新潟名鉄(株)
全日本空輸(株)
東邦航空(株)
㈱バンテック
佐川急便(株)
アサガミ(株)
クラブツーリズム(株)
鈴江コーポレーション(株)
㈱新聞トランスポートシステムズ
㈱天野回酒店
浜ゴム物流(株)
リコロジスティクス(株)
佐川急便(株)
センコー(株)
関光汽船(株)
アオキトランス(株)
㈱近鉄エクスプレス
日本通運(株)
㈱サカイ引越センター

卸・小売業

ケーオー産業(株)
㈱トップ
ホシザキ東京(株)
橋本総業(株)
㈱シグマ
㈱トーヨータイヤジャパン
㈱NAAリテイリング
㈱サンゲツ
三菱電機住環境システムズ(株)
東海澱粉(株)
㈱クロスカンパニー
コーチ・ジャパン合同会社
㈱サングリーン
青山特殊鋼(株)
㈱スワベ商会

㈱ハヤブサドットコム
菱光産業(株)
㈱本久
㈱ガリバーインターナショナル
ドクターリセラ(株)
㈱ジェイアイエヌ
神奈川三菱ふそう自動車販売(株)
㈱アドヴァン
㈱タカシマ
㈱ニモゴルフ
オークニージャパン(株)
因幡電機産業(株)
㈱富士メカネ
㈱東平商会
関東日本フード(株)
農産業(株)
富士貿易(株)
東邦ホールディングス(株)
㈱コメリ
㈱あおき
㈱ファミリーマート
㈱雄貨屋ブルドッグ
㈱マルエツ
(生協) コープしずおか
㈱ベルク
マックスパリュ東海(株)
㈱CFSコーポレーション
㈱カスミ
㈱福屋
㈱銀座マギー
㈱ジャパニマジネーション
㈱ワールドストアパートナーズ
㈱パロックジャパンリミテッド
神奈川日産自動車(株)
日産プリンス東京販売(株)
茨城トヨタ自動車(株)
ネットトヨタ東京(株)
トヨタカラー静岡(株)
ネットトヨタ千葉(株)
静岡マツダ(株)
福島スバル自動車(株)
㈱オートベル
㈱レッドバロン
㈱ケーユーホールディングス
㈱エフティコミュニケーションズ
アプライド(株)
㈱新潟クボタ
㈱ノジマ
ロイヤルホームセンター(株)
㈱マリークワントコスメチックスジャパン
㈱メカネのハラダ
㈱エンチャー
㈱ファニーワーク
㈱湘南第一興商
㈱ペルーナ
㈱アルペン
日本瓦斯(株)
㈱イービーエム
㈱千葉製菓
㈱クリエイトエス・ディー
㈱ヨドバシカメラ
㈱エス・ディー・シー
㈱ネクシーズ
㈱ケーズホールディングス
㈱TOKAIホールディングス

金融・保険業

㈱横浜銀行
㈱静岡銀行
㈱静岡中央銀行
㈱千葉興業銀行
㈱スルガ銀行(株)
㈱長野銀行
㈱足利銀行
㈱北洋銀行
㈱荘内銀行
富士宮信用金庫
朝日信用金庫
北海信用金庫
北海道労働金庫
三島信用金庫
富士信用金庫
焼津信用金庫
目黒信用金庫
芝信用金庫
三浦藤沢信用金庫
上田信用金庫
住友生命保険相互会社東京本社
東京海上日動火災保険(株)
三井住友海上火災保険(株)
第一生命保険(株)
㈱かんぽ生命保険
日本生命保険(株)
エムエスエー保険サービス(株)
SMBCフレンド証券(株)
岡三証券(株)
静岡東海証券(株)
スルガ総合保険(株)

不動産業

㈱リゾン
㈱青山メインランド

リスト(株)
明和地所(株)
㈱ジェイ・エス・ビー
スカイコート(株)
東急リパブル(株)
㈱ケン・コーポレーション

飲食店・宿泊業

㈱帝国ホテル
㈱ホテルオークラ新潟
㈱プリンスホテル
㈱ホテルニューカオ
リゾートトラスト(株)
㈱ひしや三島プラザホテル
㈱ゼンショー
㈱幸楽苑
㈱坂東太郎
㈱きちり
㈱グリーンズ
㈱クワイエット・レストランツ・ホールディングス
㈱レストラン・エクスプレス
㈱サンダーサン
さわやか(株)
㈱プレナス
㈱松屋フーズ

福祉・医療

日本赤十字社
㈱グローバルスポーツ医学研究所
横浜メディカルグループ
㈱横浜勤労者福祉協会
(医) 財団五省会
㈱ボディーワークホールディングス
ワタミの介護(株)
(社福) さきたま会
㈱日本介護福祉グループ
㈱イー・ケア
㈱木下の介護

教育・学習支援業

東京都教育委員会
神奈川県教育委員会
茨城県教育委員会
静岡県教育委員会
日本大学国際関係学部
学愛知真和学園愛知啓成高等学校
㈱神通学園高朋高等学校
学辰島学園
学文理学院
学陽陽コーポレーション

複合サービス業

郵便局(株)
天竜市農業(株)
掛川市農業(株)
十日町農業(株)
あいら伊豆農業(株)
那須野農業(株)

サービス業

㈱SBSプロモーション
㈱テクノプロ・エンジニアリング
東栄商事(株)
㈱ティップネス
㈱ルネサンス
㈱安田屋
日拓リアルエステート(株)
㈱イマージュ
ジェイコムホールディングス(株)
㈱メモリード
㈱共立メンテナンス
スルガスタッフサービス(株)
㈱リビエラ東京
㈱ウィルホールディングス
㈱ピーユーサービス
㈱全日警
㈱一本堂
生活協同組合連合会ユーコープ事業連合
㈱日輪
昭和リース(株)
㈱東宝サービスセンター
㈱テイクアンドグヴ・ニーズ
鈴与レンタカー(株)
㈱グリムス
アルファクラブ(株)
㈱平安
㈱ニチ学院
三幸興業(株)

公務

秋田県庁
長崎県庁
宮城県庁
静岡県静岡市役所
静岡県沼津市役所
静岡県富士宮市役所
静岡県伊東市役所
静岡県吉田町役所

岩手県雫石町役場
神奈川県湯河原町役場
警察庁警視庁
神奈川県警察本部
千葉県警察本部
静岡県警察本部
新潟県警察本部
長野県警察本部
福島県警察本部
三重県警察本部
東京消防庁
井原地区消防組合
国土交通省 海上保安庁
防衛省 航空自衛隊
防衛省 海上自衛隊

短期大学部（三島）

建設業

第一建設(株)

製造業

㈱豪匠
㈱石舟庵
㈱いちまる
サンワフーズ(株)
㈱きょうちんざつ
協和メックス(株)
リョービ(株)
㈱フルハートジャパン
関東自動車工業(株)
富士工業(株)

電気・ガス・熱供給・水道業

㈱ジェネス
㈱ゼンリン東海

卸・小売業

㈱グローバルアウト
㈱ファイブ・フォックス
㈱静岡産業社
㈱大成
シンワオックス(株)
㈱あおき
㈱エース
㈱アルファベットパステル
八百康商店
日清医療食品(株)
ラッシュ(株)
㈱オートベル
㈱中央コンタクト
㈱エーソー
興和(株)

金融・保険業

富士信用金庫
三島信用金庫

飲食店・宿泊業

㈱ホテルニューアカオ
リゾートトラスト(株)
㈱有楽
㈱クワイエティブ
㈱K&Dレストランズ
㈱赤倉観光ホテル

福祉・医療

㈱芙蓉協会
(社福) 静岡恵明学園
㈱イー・ケア
(社福) 南光福祉会
(社福) 恵仲会
ウメ・ジャパン(株)
(社福) 富士旭学園
(社福) みどり福祉会
(社福) 誠信会
ワタミの介護(株)
㈱富士白厚生文化事業団

教育・学習支援業

学陽陽学園

複合サービス業

郵便局(株)
御殿場農業(株)

サービス業

㈱ダイナム
㈱平安
㈱クワイエティブ 食彩倶楽部
シンコースポーツ(株)